

利用しやすい港づくり懇話会開催

平成25年3月18日（月）、門司港ホテルにおいて「利用しやすい港づくり懇話会」総会が開催しました。

この懇話会は、北九州港の利用促進と振興を図ることを目的に、官民27団体により平成13年に発足され、加入する関係行政機関や港湾関係団体が協議し策定された「北九州港既存コンテナターミナル振興策実施計画」に基づき、各団体実施主体が振興策に取り組むことで、北九州港の発展に寄与して参りました。

平成23年3月には、既存のコンテナターミナルに加え、RORO及びフェリーターミナルも対象とした新たな実施計画が策定され、平成24年3月には、ひびきコンテナターミナルも対象に加わりました。

当日は、25団体の代表者が出席し、平成24年3月以降の新たな実施計画に基づく各実施主体の取組状況を報告し、意見交換が行われた。また、今後とも北九州港がより利用しやすい港となるよう、関係者がさらに連携を強化して振興策に取り組むことを確認しました。

